

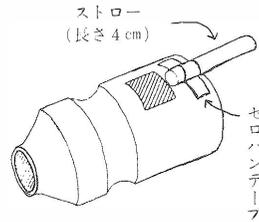
うぐいす笛をつくろう

[対象学年：小学校1年生以上]

★ねらい 身近にある乳酸菌飲料などの空容器を使って笛を作り、音を出して楽しく遊ぶ活動を通して、音の出るしくみに興味を持たせる。



②セロハンテープでストローをとめる。



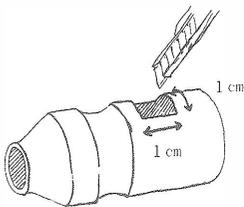
1. うぐいす笛を作る

[準備物]

- ・乳酸菌飲料などの小さなポリ容器1個
- ・ストロー（長さ4 cm程度）
- ・色紙（自分の好きな色）・ティッシュ
- ・金、銀などの色をした接着テープ
- ・カッターナイフ ・セロハンテープ
- ・はさみ ・接着剤 ・フェルトペン

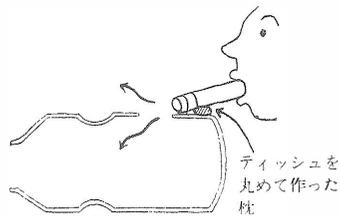
(1)うぐいす笛の基本の形を作る

①カッターナイフで、ポリ容器に一辺1 cmくらいの大きさの四角い穴をあけ、歌口を作る。

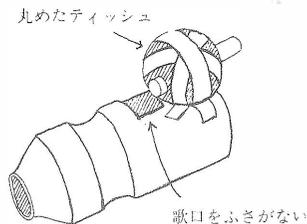


○円筒形のポリ容器のため、切る時に容器が回転したり、思ったより切れてしまうことがあるのでカッターナイフの使い方について、十分気をつけさせる。(留意事項参照)

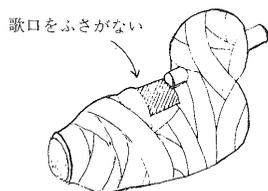
③ストローの角度を調節し、音が良く出るところで、ティッシュを小さく丸めて作った枕を入れて固定する。



④ティッシュを丸めてストローの上のせて、セロハンテープで巻いてとめ、小鳥の頭を作る。

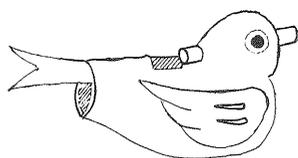


- ⑤金、銀などの色のついた接着テープを巻いて小鳥の形を作る。(歌口をふさがないようにして、できるだけきれいに巻くようにする。)



(2)自分の好きな小鳥を作る。

- ①色や形、模様などを工夫して、色紙で目や翼、尾などを作り、接着剤で貼り付ける。



2. うぐいす笛をふいてみよう

- (1)容器の口を指でふさいだり、開いたりしてみよう。どんな音が出てくるだろう。
- (2)簡単な曲を吹いてみよう。

